

No.22

大磯町商工会 景気動向調査

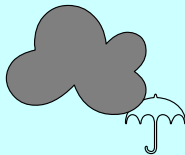
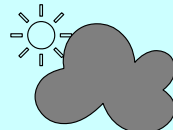
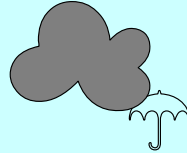
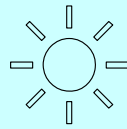
令和7年1月～3月期

大磯町商工会

所在地: 中郡大磯町大磯927-12

電話: 0463-61-0871

協力: 中南信用金庫 経営情報センター

総 合		回答企業 46社				
～業況判断D. I. は△19. 6と厳しさが続く！～						
今期の実績	大磯町内における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D. I. は、△19. 6(前期比△8. 5)となりました。各D. I. の内容は以下のとおりです。					
	売上額は△4. 3(前期比△6. 5)とマイナスに転じ、収益についても△10. 9(同△3. 9)と減少しています。原材料・仕入価格は52. 2(同+10. 0)、販売価格についても17. 4(同△1. 2)と、ともに上昇が継続しています。設備投資実施企業の割合は9. 8%(同+0. 3)です。なお、設備の状況は△4. 7(同△2. 3)と、卸・小売業で不足となり、人手過不足については△21. 7(同△5. 8)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となっています。					
～予想業況判断D. I. は△2. 2の見通し！～						
来期の見通し	来期の業況判断D. I. は、△2. 2(今期比+17. 4)となりました。各予想D. I. の内容は以下のとおりです。					
	来期の業況判断D. I. は、建設業のみ良化する見通しです。 売上額は8. 7(今期比+13. 0)とプラスに転じ、収益については△8. 7(同+2. 2)とマイナス域が続く見通しです。					
【業種別天気図】(今期分)						
総合	製造業	卸・小売業	サービス業	建設業	不動産業	
						
↓	↓	↓	↓	↓	↓	
【業種別天気図】(来期分)						
						
好調 ←						→ 低調

製 造 業		業況判断D. I. △60.0	予想業況判断D. I. △60.0	回答企業5社
今 期 の 実 績	～業況判断D. I. は△60.0(前期比±0.0)と厳しさが続く！～ 各D. I. は、売上額は△40.0(前期比±0.0)、収益についても△60.0(同±0.0)と、厳しさが続いています。原材料・仕入価格は40.0(同△20.0)と上昇が継続するなか、販売価格については△20.0(同+20.0)と下降しています。人手過不足は20.0(同±0.0)と過剰を示し、前期比残業時間は0.0(同+20.0)と減少が止まっています。設備の状況は20.0(同±0.0)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同±0.0)となっています。			
来 期 の 見 通 し	～予想業況判断D. I. は△60.0(今期比±0.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は△20.0(今期比+20.0)、収益についても△40.0(同+20.0)と、ともにマイナス域ながら改善に向かう見通しとなっています。原材料・仕入価格は40.0(同±0.0)と上昇が継続する見通しで、販売価格は0.0(同+20.0)と下降が止まる見通しです。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。			
卸 ・ 小 売 業		業況判断D. I. △28.6	予想業況判断D. I. △4.8	回答企業21社
今 期 の 実 績	～業況判断D. I. は△28.6(前期比△8.6)とマイナス域が続く！～ 各D. I. は、売上額は△4.8(前期比△24.8)、収益についても△14.3(同△25.4)と、ともにマイナスに転じています。原材料・仕入価格は47.6(同+2.6)、販売価格についても28.6(同△8.2)と、ともに上昇が続きます。人手過不足は△28.6(同+3.0)と不足が続く、前期比残業時間は5.0(同△0.3)と増加しています。設備の状況は△14.3(同+1.5)と不足を示し、設備投資実施企業割合は15.8%(同+6.3)となっています。			
来 期 の 見 通 し	～予想業況判断D. I. は△4.8(今期比+23.8)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は14.3(今期比+19.1)とプラスに転じ、収益については△9.5(同+4.8)と減少が継続する見込みです。原材料・仕入価格は28.6(同△19.0)、販売価格についても33.3(同+4.7)と、ともに上昇が続く見通しです。設備投資実施予定企業割合は5.0%(同△10.8)です。			
サ ー ビ ス 業		業況判断D. I. △14.3	予想業況判断D. I. △14.3	回答企業7社
今 期 の 実 績	～業況判断D. I. は△14.3(前期比±0.0)とマイナス域で停滞！～ 各D. I. は、売上額は△14.3(前期比+28.6)、収益についても△14.3(同+28.6)と、ともにマイナス域ながら改善しています。原材料・仕入価格は57.1(同+28.5)と上昇が強まるも、販売価格については0.0(同±0.0)と変化がありません。人手過不足は△28.6(同△42.9)と不足を示し、前期比残業時間は△14.3(同+14.3)と減少しています。設備の状況は0.0(同△14.3)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同△16.7)となっています。			
来 期 の 見 通 し	～予想業況判断D. I. は△14.3(今期比±0.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は△14.3(今期比±0.0)、収益についても△14.3(同±0.0)と、ともに減少が継続する見通しです。原材料・仕入価格は42.9(同△14.2)と上昇が継続するなか、販売価格については0.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しです。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。			
建 設 業		業況判断D. I. 10.0	予想業況判断D. I. 40.0	回答企業10社
今 期 の 実 績	～業況判断D. I. は10.0(前期比△20.0)とプラスを維持！～ 各D. I. は、売上額は20.0(前期比±0.0)、収益についても20.0(同+10.0)と、ともに増加しています。原材料・仕入価格は70.0(同±0.0)、販売価格についても30.0(同△3.3)と、ともに上昇しています。人手過不足は△30.0(同±0.0)と不足感が続き、前期比残業時間は10.0(同+10.0)と増加を示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は10.0%(同±0.0)となっています。			
来 期 の 見 通 し	～予想業況判断D. I. は40.0(今期比+30.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は30.0(今期比+10.0)、収益についても10.0(同△10.0)と、ともに増加が継続する見通しです。原材料・仕入価格は70.0(同±0.0)、販売価格についても20.0(同△10.0)と、ともに上昇が継続する見通しです。設備投資実施予定企業割合は10.0%(同±0.0)です。			
不 動 産 業		業況判断D. I. 0.0	予想業況判断D. I. 0.0	回答企業3社
今 期 の 実 績	～業況判断D. I. は0.0(前期比±0.0)と前期と変わらず！～ 各D. I. は、売上額は0.0(前期比±0.0)、収益についても0.0(同±0.0)と、ともに変化がありません。仕入価格は33.3(同+100.0)とプラスに転じ、販売価格については0.0(同±0.0)と変化がありません。資金繰りについては0.0(同△33.3)と、前期と変わらない状態です。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化ありません。			
来 期 の 見 通 し	～予想業況判断D. I. は0.0(今期比±0.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は0.0(今期比±0.0)、収益についても0.0(同±0.0)と、ともに変化しない見通しです。仕入価格は+33.3(同±0.0)と上昇が継続し、販売価格については0.0(同±0.0)と変化しない見通しです。			